

Dialogue 15 Asking about someone's ability to do something -できるかをたずねる-

教室での活動案

アクティビティー名：「**できるかな?**」

絵を用いて、技術と能力についてたずねる活動。

- 1) いろいろな動作の絵を提示し、それぞれの発音を確認しながら生徒と一緒に言う。

動作の絵：

swim 「泳ぐ」, ski 「スキー」, skate 「スケート」,
run 「走る」, play baseball 「野球をする」,
play basketball 「バスケットボールをする」,
play soccer 「サッカーをする」,
ride a bicycle 「自転車に乗る」 etc.

- 2) 教師は絵を指しながら、“Who can swim?” “Who can skate?”などとたずねる。
3) 生徒は手を挙げる。
4) 教師は、手を挙げた生徒に対して、
“Keiko, you can swim, right?”
“Wow, Satoshi, you can skate. That’s great.”などと声をかけたあと、
クラス全体に“What can Keiko do?” “What can Satoshi do?”などとたずねて、答えさせる。
- 5) 否定形についても同様に行なう。
① “I can’t play soccer. Who can’t play soccer?”などとたずねる。
② 生徒は手を挙げる。
④ 質問に手を挙げた生徒に対して、
“Yuki, you can’t play soccer, right? Neither can I.”などと声をかける。
⑤ そのあと、クラス全体に“What can’t Yuki do?”などとたずねて、答えさせる。
- 6) 絵を指しながら、“Can you swim?” “Can you ski?”などとたずねる。
7) 生徒が答える。

例：

教師) I can swim. Can you swim, A?

生徒 A) Yes.

教師) You can swim. That’s great. I can’t ski. Can you ski, B?

生徒 B) No.

教師) You can’t ski, either? It’s difficult, isn’t it? Can you swim, then?

生徒 B) Yes.

教師) Wow, you can swim. Okay. Can you play baseball, C?

生徒 C) Yes.

教師) That's nice.

教師) 私は泳ぐことができます。Aさんは泳ぐことができます？

生徒 A) はい。

教師) 泳ぐことができるんだ。それはすごいね。私はスキーができません。スキーができる、Bさん？

生徒 B) いいえ。

教師) あなたもスキーができないんですね。難しいよね、そうじゃない？じゃあ、泳ぐことができます？

生徒 B) はい。

教師) わあ、泳げるんだ。オッケー。Cさんは野球をすることができます？

生徒 C) はい。

教師) それはすてきですね。

応用 1) 絵をコピーして配布し、ペアワークやグループワークを行なう。

応用 2) スポーツ以外の特技についてたずねる。

いろいろな動作の絵を提示し、それをもとに技術と能力についてこたえる。

動作の絵：	play the piano/guitar/violin 「ピアノ/ギター/バイオリンが弾ける」 draw pictures 「絵を描く」, cook 「料理する」, sing 「歌う」, speak English 「英語を話す」, etc.
-------	--

- * ここで挙げた例のほかに、生徒にどんな特技を持っているかたずね、日本語で答えさせ、それを英語に直したものを教えるとよい。
特技の絵カードを生徒に自分で作らせると良い。